

平成21年12月期 第3四半期決算短信

平成21年11月11日

上場取引所 JQ

上場会社名 アルファホールディングス株式会社
 コード番号 6633 URL <http://www.alpha-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 西野 直之

(氏名) 星野 利博

TEL 03-5793-8800

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第3四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第3四半期	1,933	—	△473	—	△461	—	△927	—
20年12月期第3四半期	3,376	4.8	148	—	153	—	152	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第3四半期	△80.33	—
20年12月期第3四半期	13.09	13.07

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年12月期第3四半期	4,888	2,482	50.2	212.41
20年12月期	5,668	3,465	60.6	297.22

(参考) 自己資本 21年12月期第3四半期 2,453百万円 20年12月期 3,432百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	5.00	—	5.00	10.00
21年12月期	—	0.00	—	—	—
21年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,543	△34.8	△629	—	△608	—	△1,171	—	△101.45

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第3四半期	11,982,579株	20年12月期	12,120,779株
② 期末自己株式数	21年12月期第3四半期	432,462株	20年12月期	570,662株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第3四半期	11,550,117株	20年12月期第3四半期	11,631,283株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関しては、4ページ「定性的情報・財務諸表等 3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等」の一部を改正する内閣府令(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の「四半期連結財務諸表規則」を適用しております。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国向け需要の持ち直しや、エコカー減税・新車購入補助金等、政府による一連の景気刺激策の効果を受けて持ち直しの動きも見られました。一方で景気後退の影響も色濃く残っており、雇用や所得環境の悪化によって、個人消費は引き続き低水準に推移いたしました。また企業活動においても業績悪化や為替が円高ドル安で推移する等、依然として厳しい状況が続いております。世界経済につきましては、中国およびその周辺のアジア諸国においては輸出企業を中心に一段と強い景気回復を見せております。一方、米国・欧州においては、自動車の販売支援策によって一部個人消費が改善されているものの、雇用の悪化等を背景に先行き不透明な状況となっております。

当社グループの主要顧客である金型製造業におきましては、2009年下半期も、受注状況がさらに落ち込みを見せ、2009年8月単月の国内金型生産額は前年同期比43.3%減となりました。また国内製造業における設備投資の先行指標ともなる工作機械受注状況は、回復基調にあるものの、金型向け工作機械の受注は2009年1～9月の累計で、前年同期比74.2%減で推移いたしました。

このような経営環境の下、当社グループにおきましては従来CAD/CAM製品のバージョンアップや金型の歩留まり向上を支援する新製品等をリリースし、金型生産の高効率化を支援するシステムを市場に提供してまいりました。しかしながら金型関連企業の設備投資意欲の減退による売上低迷は避けられず、その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高19億33百万円（前年同期比14億42百万円減）、営業損失4億73百万円（前年同期は1億48百万円の営業利益）、経常損失4億61百万円（前年同期は1億53百万円の経常利益）、四半期純損失9億27百万円（前年同期は1億52百万円の四半期純利益）となりました。

なお、当社は2009年9月1日に公表のとおり、当社の連結子会社であるコンピュータエンジニアリング株式会社および株式会社グラフィックプロダクツについて、2010年1月1日付けで当社を存続会社として吸収合併することを決定いたしました。また同時に、2010年1月1日付けで商号を「株式会社C&Gシステムズ」と変更することを決定いたしました。昨今の厳しい経営環境下、グループ企業という枠を超え「合併」することで、商品開発の効率化やコスト削減を確実に推し進め、モノづくり分野全体に貢献する製品開発シナジーを生み出し、金型分野全体を最適化するソリューションの提供を通じて、企業価値を高めてまいり所存です。

事業の種類別セグメントの業績は以下のとおりです。

(CAD/CAMシステム事業)

連結子会社のグラフィックプロダクツ社におきましては、今秋にリリースいたしましたCAD/CAMシステム製品「CAM-TOOL Version5 アップデート版」の開発を行いました。本アップデート版では、国内主要7社の工具・ホルダ約12,000本分を工具データベースで利用可能とし、ユーザがサポートサイトから簡単に工具・ホルダデータをダウンロードし利用できる環境を整えました。一方コンピュータエンジニアリング社におきましては、2009年10月にリリースいたしました金型電子カルテ「e-Karte」の開発を進め、プレス金型による量産製品のロット数および良品数、不良数、トライ数を蓄積し、問題が発生した金型のメンテナンス履歴をデータベース化することで、不良やミスの原因予測を可能としました。しかしながら製品販売では依然として金型メーカーの設備投資意欲が停滞する中で売上が低迷し、これらの結果、CAD/CAMシステム事業の売上高は17億42百万円、営業損失は4億5百万円となりました。

(金型製造事業)

現在当社グループにおいて唯一金型製造事業を行うTritech International, LLCは、北米地域を拠点としております。同社の売上計上は受注時から数ヶ月遅れる傾向にありますが、2009年上半期の売上高は景気悪化の影響を受け大きく減少しており、その結果、当第3四半期連結累計期間の同社の売上高は円換算で前年同期比55%減となりました。一方、販管費や人件費を含む固定費の削減を引き続き実施し、利益面では若干のプラスで推移いたしました。

これらの結果、金型製造事業の売上高は1億91百万円、営業利益は9百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債および純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して7億80百万円減少し、48億88百万円となりました。主な減少要因は受取手形及び売掛金3億9百万円、たな卸資産11百万円および繰延税金資産3億59百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して2億2百万円増加し、24億5百万円となりました。主な増加要因は長期借入金2億19百万円、主な減少要因は前受金54百万円です。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して9億83百万円減少し、24億82百万円となりました。主な減少要因は四半期純損失9億27百万円および配当金の支払57百万円です。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」）は、前連結会計年度末と比較して17百万円減少し、29億11百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、1億60百万円となりました。

主な増加要因は売上債権の減少3億11百万円、主な減少要因は税金等調整前四半期純損失5億36百万円および前受金の減少54百万円です。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、39百万円となりました。

主な増加要因は定期預金の払戻による収入2億6百万円、主な減少要因は定期預金の預入による支出2億1百万円、保険積立金の積立による支出37百万円および無形固定資産の取得による支出11百万円です。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、1億80百万円となりました。

主な増加要因は長期借入れによる収入4億円、主な減少要因は長期借入金の返済による支出1億70百万円、配当金の支払額57百万円です。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しおよび期末配当予想につきましては、前回予想を修正いたしました。なお、当該予想に関する詳細につきましては、本日公表の「特別損失の発生、繰延税金資産の取崩しおよび業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

なお、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,117,222	2,137,638
受取手形及び売掛金	391,680	701,536
有価証券	835,919	837,625
たな卸資産	27,224	38,962
その他	180,201	289,404
貸倒引当金	△42,996	△51,327
流動資産合計	3,509,252	3,953,838
固定資産		
有形固定資産	271,500	285,281
無形固定資産		
のれん	—	95,625
その他	53,471	60,398
無形固定資産合計	53,471	156,024
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	503,990	515,790
その他	550,920	758,226
貸倒引当金	△342	△254
投資その他の資産合計	1,054,568	1,273,762
固定資産合計	1,379,540	1,715,067
資産合計	4,888,792	5,668,906
負債の部		
流動負債		
買掛金	69,221	65,514
短期借入金	626,734	596,744
未払法人税等	12,192	18,545
賞与引当金	63,438	23,720
前受金	576,706	630,904
その他	112,502	194,013
流動負債合計	1,460,795	1,529,442
固定負債		
長期借入金	369,110	149,650
退職給付引当金	389,219	355,103
役員退職慰労引当金	99,502	96,964
債務保証損失引当金	22,684	26,850
その他	64,634	44,988
固定負債合計	945,149	673,557
負債合計	2,405,944	2,202,999

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	2,166,441	2,973,302
利益剰余金	△68,825	147,106
自己株式	△129,227	△166,184
株主資本合計	2,468,388	3,454,223
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	400	△3,823
為替換算調整勘定	△15,448	△17,430
評価・換算差額等合計	△15,048	△21,254
少数株主持分	29,508	32,938
純資産合計	2,482,847	3,465,907
負債純資産合計	4,888,792	5,668,906

(2) 四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)
売上高	1,933,911
売上原価	575,809
売上総利益	1,358,102
販売費及び一般管理費	1,831,340
営業損失(△)	△473,238
営業外収益	
受取利息	3,526
受取配当金	934
不動産賃貸料	70,905
その他	14,495
営業外収益合計	89,862
営業外費用	
支払利息	10,706
不動産賃貸費用	58,294
その他	8,786
営業外費用合計	77,788
経常損失(△)	△461,163
特別利益	
貸倒引当金戻入額	17,208
賞与引当金戻入額	23,720
債務保証損失引当金戻入額	4,166
その他	2,670
特別利益合計	47,766
特別損失	
固定資産売却損	1,701
固定資産除却損	33,742
減損損失	87,187
特別損失合計	122,631
税金等調整前四半期純損失(△)	△536,029
法人税、住民税及び事業税	13,964
法人税等調整額	375,232
法人税等合計	389,196
少数株主利益	2,632
四半期純損失(△)	△927,858

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△536,029
減価償却費	55,794
減損損失	87,187
のれん償却額	8,437
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8,243
賞与引当金の増減額(△は減少)	39,718
退職給付引当金の増減額(△は減少)	33,715
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,538
債務保証損失引当金の増減額(△は減少)	△4,166
受取利息及び受取配当金	△4,461
支払利息	10,706
固定資産除売却損益(△は益)	35,443
売上債権の増減額(△は増加)	311,569
たな卸資産の増減額(△は増加)	11,577
仕入債務の増減額(△は減少)	1,204
前受金の増減額(△は減少)	△54,993
その他	△163,440
小計	△173,440
利息及び配当金の受取額	4,433
利息の支払額	△10,911
法人税等の支払額	△18,649
法人税等の還付額	37,584
営業活動によるキャッシュ・フロー	△160,983
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△201,504
定期預金の払戻による収入	206,006
有形固定資産の取得による支出	△2,631
有形固定資産の売却による収入	714
無形固定資産の取得による支出	△11,133
投資有価証券の売却による収入	2,268
短期貸付けによる支出	△950
短期貸付金の回収による収入	474
長期貸付けによる支出	△1,000
長期貸付金の回収による収入	3,251
敷金及び保証金の差入による支出	△10,477
敷金及び保証金の回収による収入	12,707
保険積立金の積立による支出	△37,193
投資活動によるキャッシュ・フロー	△39,470

(単位：千円)

当第3 四半期連結累計期間
(自 平成21年1月1日
至 平成21年9月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	20,000
長期借入れによる収入	400,000
長期借入金の返済による支出	△170,550
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△5,772
配当金の支払額	△57,935
少数株主への配当金の支払額	△5,420
財務活動によるキャッシュ・フロー	180,322
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,511
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△17,619
現金及び現金同等物の期首残高	2,929,257
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,911,637

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)

(単位:千円)

	CAD/CAM システム等	金型製造	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,742,777	191,134	1,933,911	—	1,933,911
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,742,777	191,134	1,933,911	—	1,933,911
営業利益又は 営業損失(△)	△405,736	9,586	△396,150	(77,088)	△473,238

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分に属する主な製品

(1) CAD/CAMシステム等……………CAD/CAM製品、保守契約サービス、開発サービス

(2) 金型製造……………金型製造請負事業

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)

(単位:千円)

	日本	北米	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	1,640,646	240,523	52,742	1,933,911	—	1,933,911
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	46,230	—	706	46,936	(46,936)	—
計	1,686,876	240,523	53,448	1,980,848	(46,936)	1,933,911
営業利益又は 営業損失(△)	△398,322	7,771	△5,598	△396,150	(77,088)	△473,238

(注) 1. 地域は地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

北 米……………米国、カナダ

アジア……………タイ

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)

	北米	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	241,543	131,515	1,048	374,107
II 連結売上高(千円)	—	—	—	1,933,911
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	12.5	6.8	0.1	19.3

(注) 1. 国又は地域の区分は、所在地別セグメント情報(注)1に同じであります。

2. 各区分に属する地域の主な内訳は次のとおりであります。

北米……米国、カナダ

アジア……タイ、中国、韓国

その他……チェコ、メキシコ

3. 海外売上高は、連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高の合計額(但し連結会社間の内部売上高は除く)であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成21年2月23日開催の取締役会の決議に基づき、欠損填補の目的で、その他資本剰余金の額を712,152千円減少させ、同額を繰越利益剰余金に振替えております。

「参考」

前年同四半期に係る財務諸表等

(要約)四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成20年1月1日～平成20年9月30日)

科目	前年同四半期 (平成20年12月期第3四半期)
	金額(千円)
売上高	3,376,279
売上原価	1,005,290
売上総利益	2,370,989
販売費及び一般管理費	2,222,244
営業利益	148,744
営業外収益	82,764
1.受取利息及び配当金	11,538
2.投資不動産賃料収入	66,959
3.その他	4,266
営業外費用	78,470
1.支払利息	7,501
2.投資不動産維持費	57,794
3.その他	13,174
経常利益	153,038
特別利益	101,661
1.固定資産売却益	791
2.事業譲渡益	100,869
特別損失	36,055
1.固定資産売却損	191
2.棚卸資産評価損	22,069
3.投資有価証券評価損	12,385
4.その他	1,408
税金等調整前四半期純利益	218,643
法人税、住民税及び事業税	39,224
法人税等調整額	9,014
少数株主利益	18,183
四半期純利益	152,222